

360度ドームカメラ NM33D-F-UVC

取扱説明書



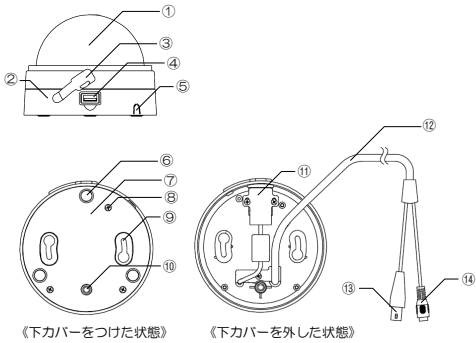
このたびは360度カメラNM33D-F-UVCをお買い上げいただき、ありがとうございました。
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に本書を必ずお読みください。
また、本書を大切に保管いただき、必要な時にお読みください。

※ 本書の内容は、予告なく変更する場合がございます。

V.1.40

Page 1

2. 各部の名称



各部の名称	
① ドームカバー	⑧ 下カバー取付ネジ (3ヶ所)
② ドームベース	⑨ カメラ取付ネジ穴 (2ヶ所)
③ USB パッキン	⑩ カメラ用三脚ネジ穴
④ USB ソケット	⑪ USB ソケット押え
⑤ 切込み口	⑫ 同軸/電源ケーブル
⑥ ゴム足 (3ヶ所)	⑬ 同軸コネクタ (BNC オス)
⑦ 下カバー	⑭ 電源コネクタ (AC アダプタ用)

Page 5

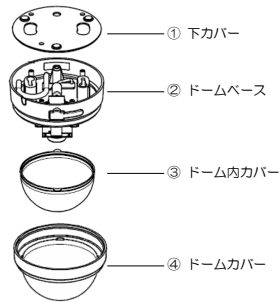
安全にお使いいただくために - 警告

ご使用前に、本項の注意事項を必ずお読みください。
本項に示す注意事項は、安全にお使いいただくための重要な内容を記載しております。
必ずお守りいただくようお願いいたします。

警告	
<p>万が一煙が出ている、変なにおいがする等の異常状態が発生した場合、そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。すぐに本製品の電源プラグを電源コンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、当社または販売店に修理を依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。</p>	<p>誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される事項</p> <p>万一異物等が入った場合は、すぐに本製品の電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社または販売店に連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。</p> <p>総電用の AC アダプタ (5V2A) は製品に付属のもの以外使用しないでください。火災、感電の原因となることがあります。ケーブル延長などには使用しないでください。ケーブル延長などの加工はしないでください。</p>
<p>設置する際は、十分な強度を持つ天井・壁にしっかりと固定してください。機器が落下すると、機器の破損やけがの原因になります。</p>	<p>本製品および接続するケーブルが破損した状態 (筐体のキズ、ケーブル外皮の破れ等) で使用すると、火災、感電の原因となることがあります。ただちに使用をやめ、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。</p>
<p>本製品を分解、改造したりしないでください。火災、感電の原因となることがあります。</p>	

Page 2

3. カメラ本体の構造



- ① 下カバー
卓上設置する場合に必要です。天井・壁へ設置する際は取り除いてください。
- ② ドームベース
カメラモジュール、同軸/電源ケーブル等が固定されている基台です。
- ③ ドーム内カバー
カメラモジュール保護用カバーです。
- ④ ドームカバー
カメラレンズ保護用カバーです。

Page 6

安全にお使いいただくために - 注意・お願い

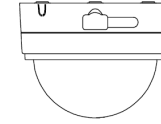
注意	
<p>配線、接続等の作業は電源を切った状態で行ってください。感電の原因となることがあります。</p> <p>動作温度・湿度を超える環境では使用しないでください。</p>	<p>誤った取り扱いをすると、機器または物的損害を負う可能性が想定される事項</p> <p>ほこり、水、油等のかきやすい場所では使用しないでください。</p> <p>ノイズの発生する恐れのある機器の近くで使用しないでください。</p>

お願い	
<p>保守、点検、および放熱の観点から、周囲は他の物品でふさがないようにしてください。</p> <p>衝撃、振動の多い場所での使用は避けてください。</p>	<p>コネクタは確実に接続してください。接触不良により正しく機能しない場合があります。</p> <p>温泉地帯は、発生する硫酸ガスで機構部品等が影響を受けることがあります。使用環境に注意してください。</p>
<p>AC アダプタと USB ケーブルを同時に使用する場合は、AC アダプタを先に接続し、給電実施後、USB ケーブルを接続してください。ケーブルを抜く際は、先に USB ケーブルを抜き、その後 AC アダプタを抜いてください。</p>	<p>カメラレンズ、ドームカバーに、ほこりや汚れが付着すると、映像がぼやける原因となります。レンズクリーナー等を用い、やさらかい布で拭き取ってください。</p>

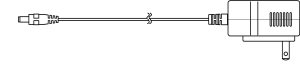
Page 3

1. 構成

- ① 360度カメラ本体 (NM33D-F-UVC) × 1



- ② AC アダプタ (5V2A) × 1



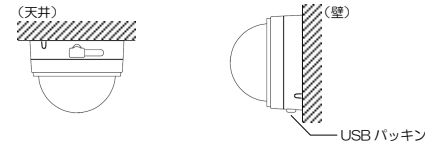
注) 付属されている AC アダプタ (5V2A) 以外は絶対に使用しないでください。

注) ご購入いただいたパッケージにより、他にも付属品が同梱される場合がございます。詳しくは、パッケージに付属のマニュアルをご参照ください。

Page 4

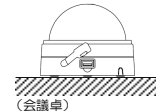
4. 設置環境の確認

- ① 天井・壁に取り付ける
天井・壁に固定する際は、下カバーを取り除いてください。天井・壁への取り付け方法に関する詳細は6項をご参照ください。
横向きに固定する際は、USB パッキンが真下になるよう取り付けてください。



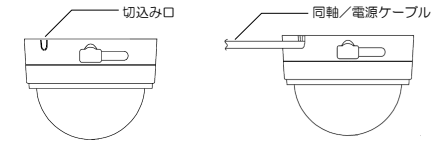
- ② 卓上に置く (会議録画システムとして利用する場合)
会議録画システムとして利用する際は、下カバーを取り付け、同軸/電源ケーブルをドームベース内に収納してご利用ください。

注) 会議録画システムとして利用するには、別途パソコンと会議録画用ソフトウェアが必要となります。



5. ケーブル取りまわしの確認

通常の場合、同軸/電源ケーブルは、下カバーを取り除いた状態で、カメラ本体背面へ取りまわします。
コンクリート等へ直接カメラを固定した際など、カメラ本体背面へのケーブル取りまわしが不可能な場合は、ドームベース側面にある切込み口を割り、側面からケーブルを取りまわすことも可能です。



注) 側面の切込み口は、ニッパー等を使用して取り除くことができます。取り除いた後、切口に残っているバリを削ってください。バリが残っていると、手を切ったり、ケーブルを傷つけたりする恐れがあります。

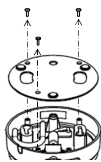
注) 側面の切込み口は、一度割ってしまうと元に戻せません。

Page 8

6. 設置方法 (天井・壁) - 準備

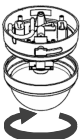
① 下カバーを取り除く

下カバー取付ネジを取り外し、ドームベースから下カバーを取り除きます。



② ドームカバー、ドーム内カバーを取り外す

ドームカバーおよびドームベースをしっかりと両手で固定し、ドームカバーを反時計回りに回転させることで、ドームベースからドームカバーを取り外します。

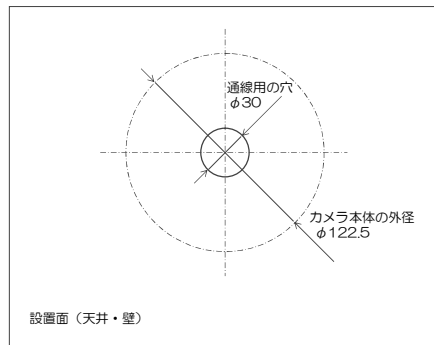


注) ドームカバー内側にドーム内カバーが取り付けられています。取り外しの際、ドームカバーおよびドーム内カバーを落下させないようご注意ください。

6. 設置方法 (天井・壁) - 設置位置マーキング

③ 設置面にマーキングし、ケーブル通線用の穴をあける

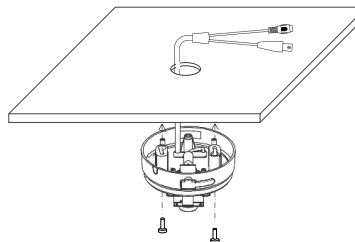
カメラ本体を設置する中心位置に、同軸/電源ケーブルを通線するための穴(φ30)をあけます。



6. 設置方法 (天井・壁) - 筐体固定

④ ケーブルを通線し、ドームベースを固定する

同軸/電源ケーブルを通線した状態で、ドームベースを設置面に押し当て、付属のカメラ取付ネジにてドームベースを固定します。



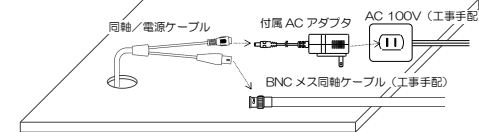
注) カメラ取付ネジは石膏ボード用です。設置面の材質・強度を考慮し、適切な固定ネジ(φ3.5~φ4.0)をご準備ください。

注) 壁面に設置する際は、USB ソケットが真下になるよう取付方向にご注意ください。

6. 設置方法 (天井・壁) - ケーブル接続

⑤ 同軸ケーブル、電源を接続する

同軸/電源ケーブルの電源コネクタ部に付属の AC アダプタを接続し、同軸コネクタ部に同軸ケーブルを接続します。



注) 同軸/電源ケーブルと、付属の AC アダプタの接続部に無理な力が加わった際に、電源が瞬断する危険性があります。接続部を絶縁テープ等で固定することを推奨いたします。

注) 工事手配の電源、同軸ケーブルは十分な余長をもって配線してください。

注) 電圧が重畳された同軸ケーブルには接続しないで下さい。製品の故障原因になります。

⑥ ドームカバー、ドーム内カバーを取り付ける

ドームカバーおよびドームベースをしっかりと両手で固定し、ドームカバーを時計回りに回転させることで、ドームベースにドームカバーを取り付けます。

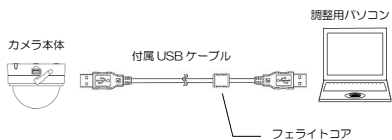
注) ドームカバー内側にドーム内カバーを取り付ける必要があります。取り付けの際には、ドームカバーとドーム内カバーのツメ位置を合わせ、固定してください。



7. 映像の調整

① カメラとパソコンの接続

USB ケーブル (A-A タイプ) にて、カメラ本体の USB ソケットとパソコンの USB ポートを接続します。



注) AC アダプタによる給電を併用する場合は、必ず AC アダプタ側で給電した後、USB ケーブルを挿入するようにしてください。

注) USB ケーブルを使用してパソコンを接続している間は、AC アダプタの抜きを行わないでください。

注) USB ケーブルはフェライトコアが付いている場合は、フェライトコア側をパソコンに接続してください。

② 映像の調整作業

パソコンにインストールされているソフトウェアにより、映像の調整・プリセット (初期状態の保存) を行います。

ソフトウェアは別途 CD で提供されます。ソフトウェアのインストール方法、および操作方法については、CD に収録されているソフトウェアのマニュアルをご参照ください。

8. 困ったときは

お困りの際は、以下の点について再度ご確認ください。

こんなときは	確認してください
映像が表示されない	カメラの電源は正しく供給されていますか? 同軸ケーブルは正しく接続されていますか? レコーダー、モニターの電源は入っていますか?
映像がぼやける	カメラのレンズ、ドームカバーが汚れていませんか?
映像が暗い	撮影場所の明るさは足りていますか? (5ルクス以上)
カメラの電源を OFF/ON すると、調整前の映像が表示される	カメラのプリセット (初期状態の保存) は行いましたか? ※プリセットの方法はソフトウェアのマニュアルをご参照ください。
AC アダプタを抜き差し後、パソコンがカメラを認識できない	USB ケーブルを使用し、カメラとパソコンを接続した状態で、AC アダプタを抜いたり、差し替えると、パソコンがカメラを認識できなくなる場合がございます。 上記事象が発生した際は、AC アダプタ、USB ケーブルを抜いた状態から、①AC アダプタ、②USB ケーブルの順で差し替えてください。

※上記で解決しない場合は、当社または販売店までお問い合わせください。

9. 仕様

項目	値	備考
品名	360度カメラ (型番: NM33D-F-UVC)	
電源	電圧: 5.0V ± 5% (絶対最大定格: -0.3 ~ 6V) 最大消費電流: 500mA	
外形	寸法: 122.5(W) x 122.5(D) x 93.7(H) [mm] 質量: 400g	
動作環境	温度: 5 ~ 35℃ 湿度: 45 ~ 85% (RH)	結露なきこと
保存環境	温度: -20 ~ 60℃ 湿度: 5 ~ 80% (RH)	
レンズ	被写体距離: 10mm (レンズ表面) ~ 無限遠 画角: 180° x 360°	
イメージセンサ	有効画素数: H:2048xV:1536 (約 315 万画素) 使用画素数: 約 170 万画素 最低被写体照度: 5ルクス	1/2 型単板式 CMOS 原色 RGB
ビデオ出力 (アナログ)	映像信号: COMPOSITE VIDEO 1Vp-p 同期負 出力ドライブ能力: 75Ω	NTSC 方式
ビデオ出力 (デジタル)	信号方式: USB1.1 (Full Speed モード) 映像信号方式: JPEG 動画出力サイズ: 640 x 480, 320 x 240 [Pixel] 最大フレームレート: 15fps	VGA/QVGA
制御入力	USB1.1	

10. 外形図

[単位: mm]

